

2 就労状況

(1) 現在までの各時期の夫婦の就労状況

問 29 あなた方ご夫婦のいろいろな時期のお仕事についておたずねします。下のa～hの各時期におけるご夫婦双方の①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について回答欄のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

①就労状況

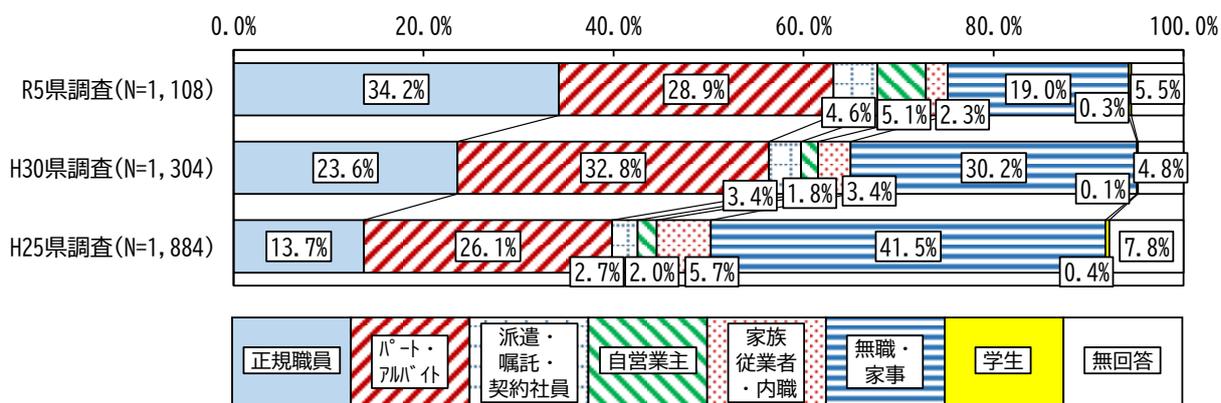
就労状況を見ると、現在就労している妻の割合は75.1%、無職（学生含む）の妻の割合は19.3%となっている。就労している妻のうち、「正規職員」の割合が34.2%で最も多く、次いで、「パート・アルバイト」が28.9%となっている。「パート・アルバイト」と「派遣・嘱託・契約社員」を合わせた非正規雇用の割合は33.5%である。

前回調査に比べて、無職（学生含む）の割合が11ポイント低下し、「正規職員」が10.6ポイント上昇している。

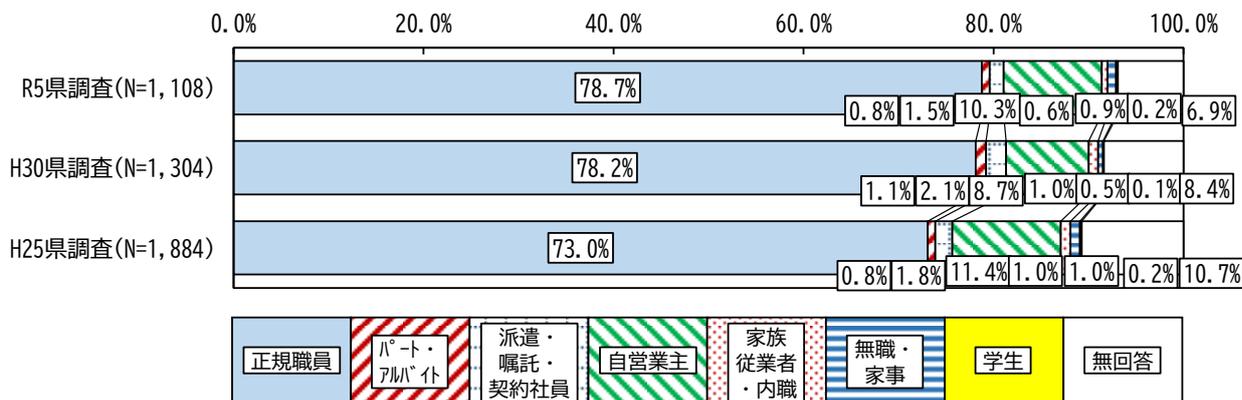
現在就労している夫の割合は91.9%で、「正規職員」が78.7%で最も多く、次いで、「自営業主」が10.3%となっている。「パート・アルバイト」と「派遣・嘱託・契約社員」を合わせた非正規雇用の割合は2.3%である。

前回調査と比べて大きな変化はみられない。

図表 現在の就労状況（妻）



図表 現在の就労状況（夫）

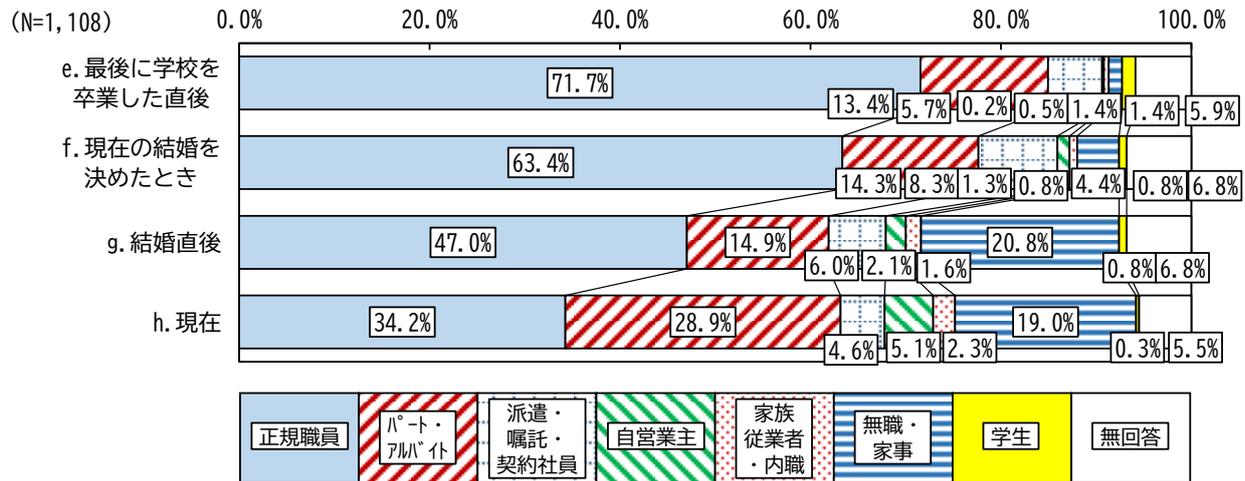


【時期別】

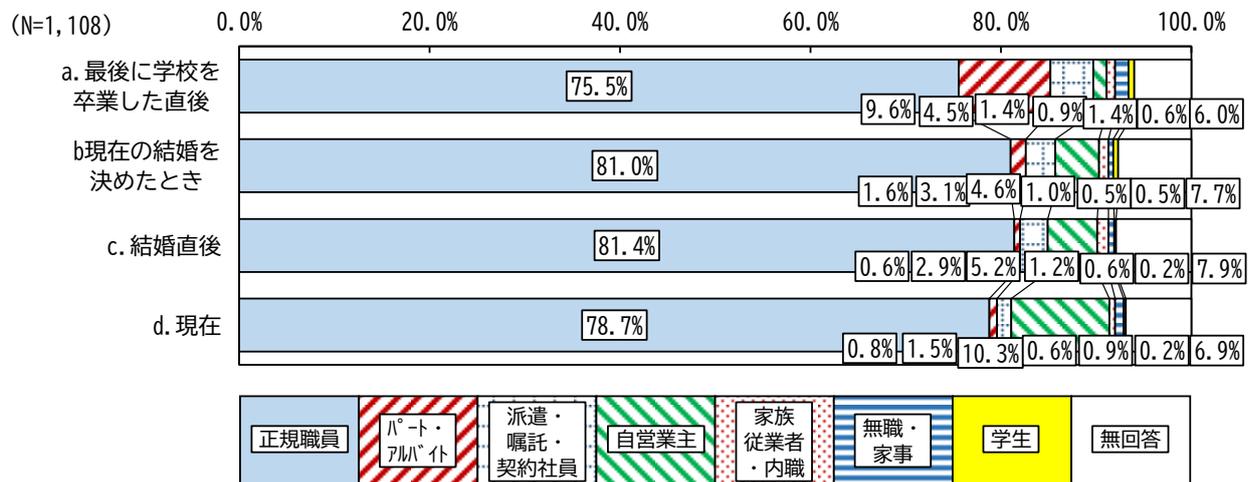
時期別の就労状況をみると、妻の場合、「正規職員」は最後に学校を卒業した直後が71.7%で最も高く、現在に近づくにつれて割合が低くなっている。結婚直後で「無職・家事」、現在で「パート・アルバイト」の割合が大きく上昇している。

夫の場合、「正規職員」は、最後に学校を卒業した直後では75.5%だが、その後はいずれも8割程となっている。

図表 時期別・就労状況（妻）



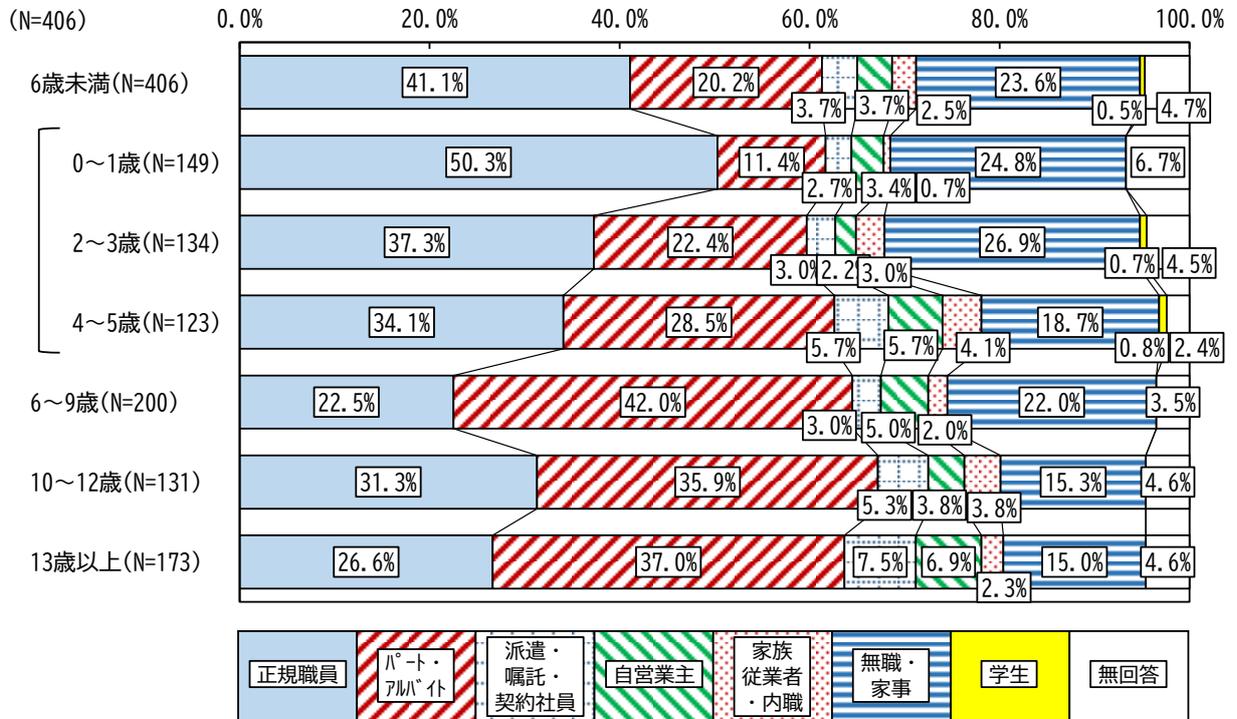
図表 時期別・就労状況（夫）



【末子年齢別】

末子の年齢別に子どものいる妻の就労状況を見ると、「無職・家事」の割合は末子の年齢が上がるにつれて低くなっていき、就労している割合が高くなるが、就労形態は「パート・アルバイト」の割合が最も多い。就労している妻のうち、「正規職員」の割合は末子の年齢が0～1歳の母親で50.3%と最も多い。

図表 末子年齢別・就労状況（妻）

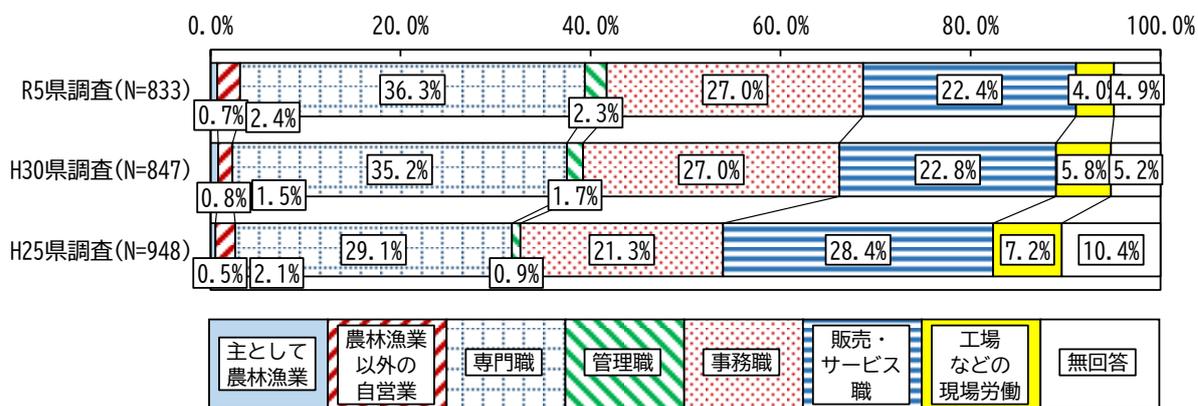


②職種

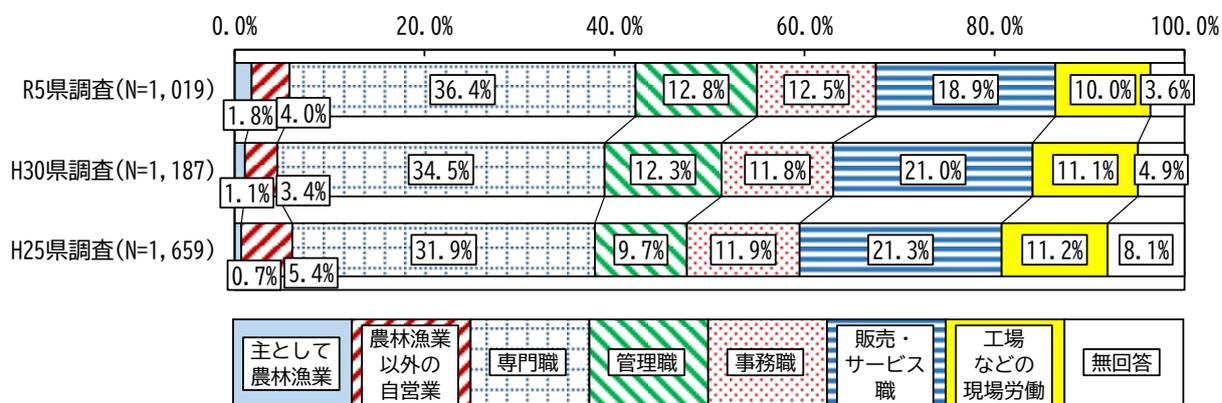
現在の職種をみると、妻では「専門職」が36.3%で最も多く、次いで、「事務職」が27.0%、「販売・サービス職」が22.4%となっている。前回調査に比べて、大きな変化はみられない。

夫では「専門職」が36.4%で最も多く、次いで、「販売・サービス職」が18.9%、「管理職」が12.8%となっている。前回調査に比べて、大きな変化はみられない。

図表 現在の職種（妻）



図表 現在の職種（夫）

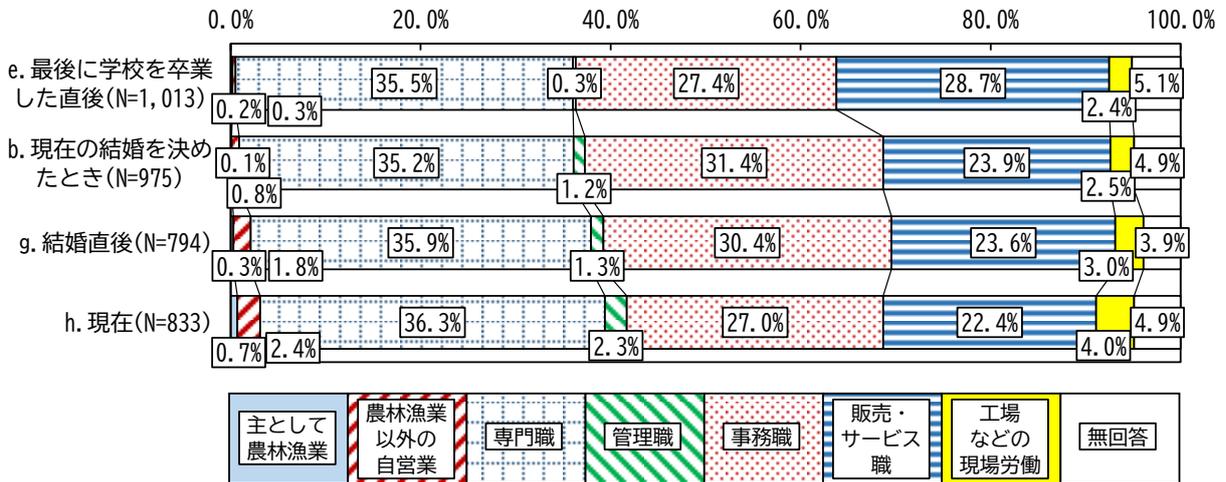


【時期別】

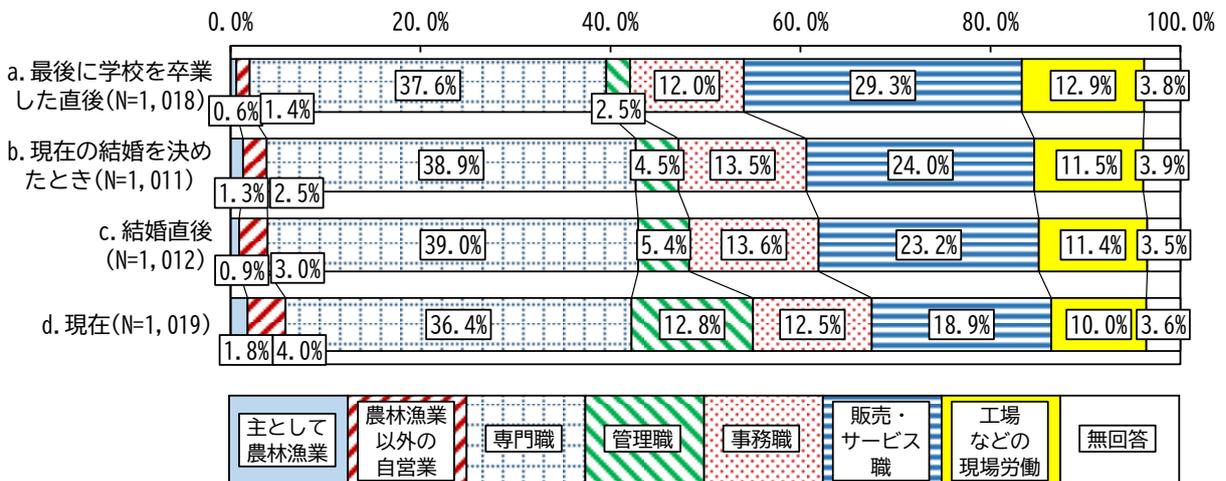
時期別に職種をみると、妻では、最後に学校を卒業した直後から現在までの間にかけて、大きな変化はみられない。

夫では、「販売・サービス職」の割合が、最後に学校を卒業した直後から現在までの間に 10.4 ポイント低下しており、「管理職」の割合が 10.3 ポイント上昇している。

図表 時期別・職種（妻）



図表 時期別・職種（夫）

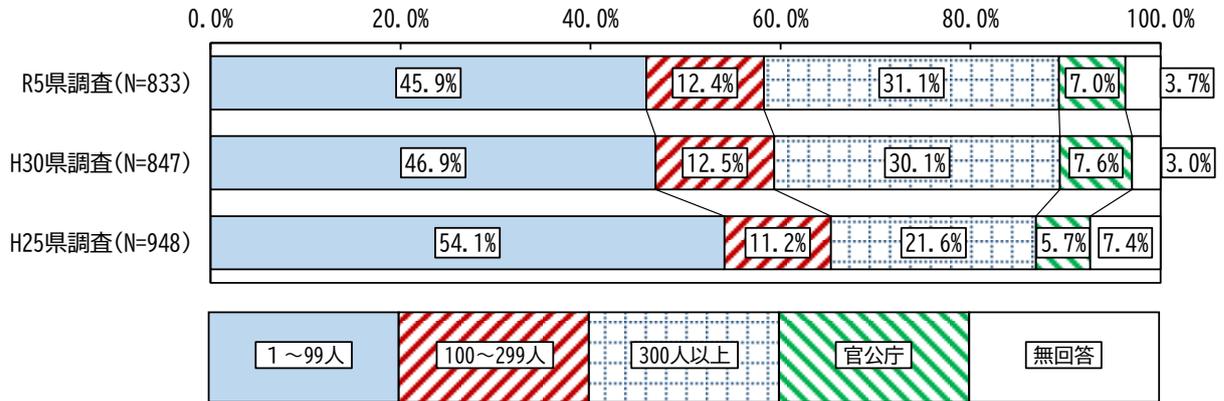


③勤め先の従業員数

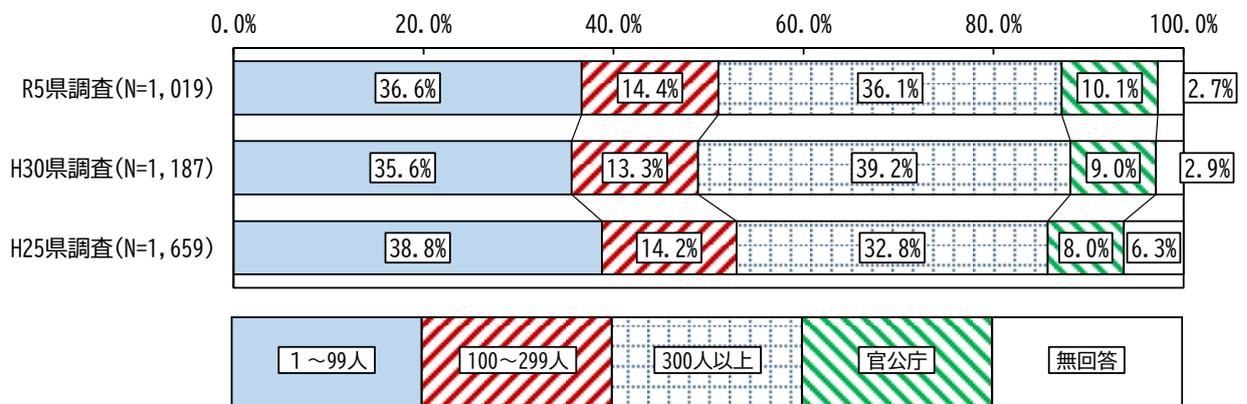
勤め先の従業員数をみると、妻では「1～99人」が45.9%で最も多く、次いで、「300人以上」が31.1%となっている。前回調査に比べて、大きな変化はみられない。

夫では、「1～99人」が36.6%で最も多く、次いで、「300人以上」が36.1%となっている。夫についても、前回調査と比べて大きな変化はみられない。

図表 現在の勤め先の従業員数（妻）



図表 現在の勤め先の従業員数（夫）

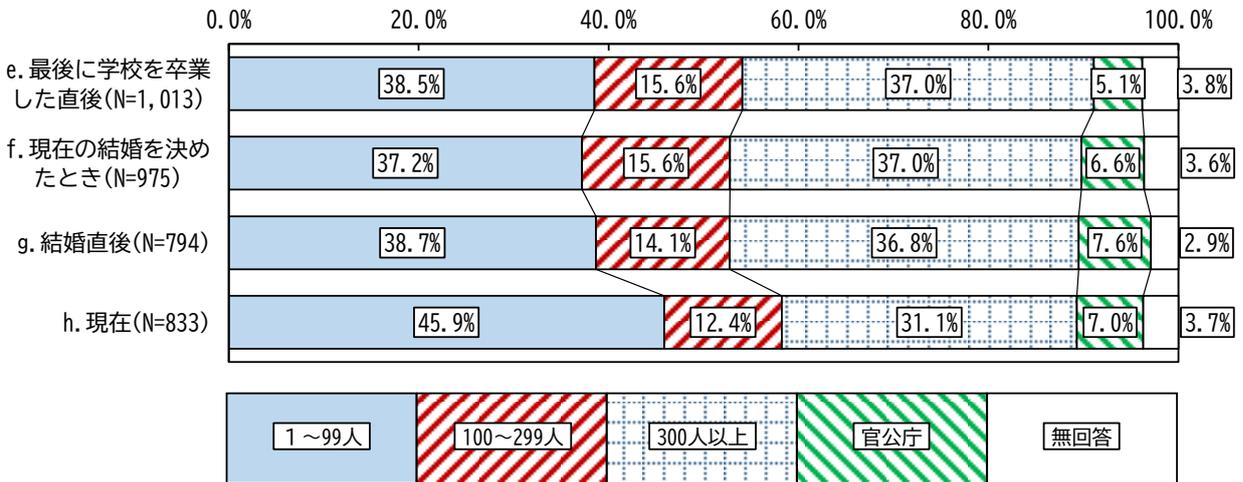


【時期別】

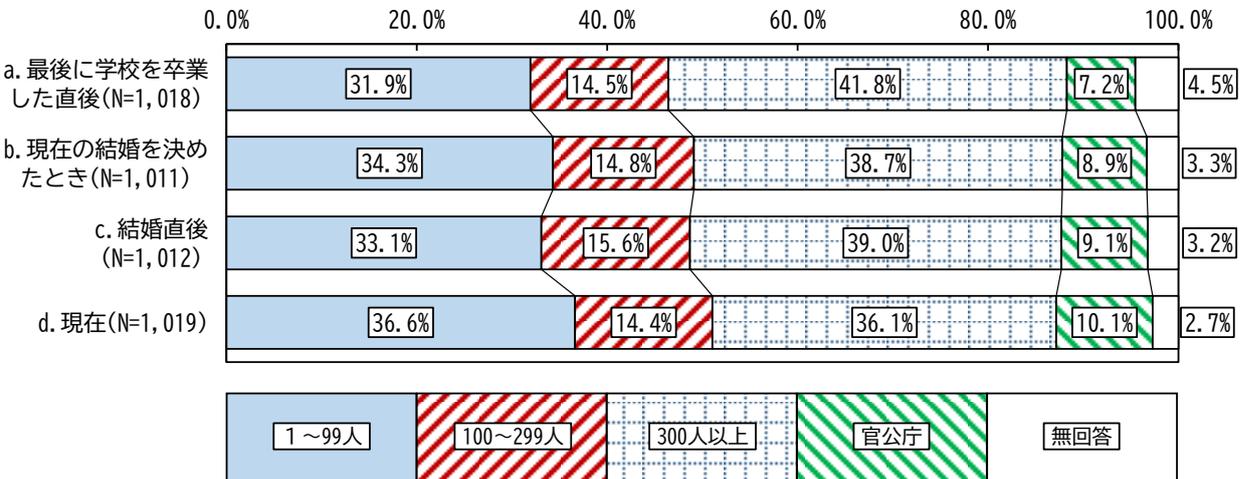
時期別に勤め先の従業員数をみると、妻では、最後に学校を卒業した直後から結婚直後までは「1～99人」の割合は4割弱で推移しているが、現在では45.9%と5ポイント以上上昇している。

夫では、最後に学校を卒業した直後から現在にかけて、「1～99人」の割合が4.7ポイント上昇し、「300人以上」の割合が5.7ポイント低下している。

図表 時期別・勤め先の従業員数（妻）



図表 時期別・勤め先の従業員数（夫）

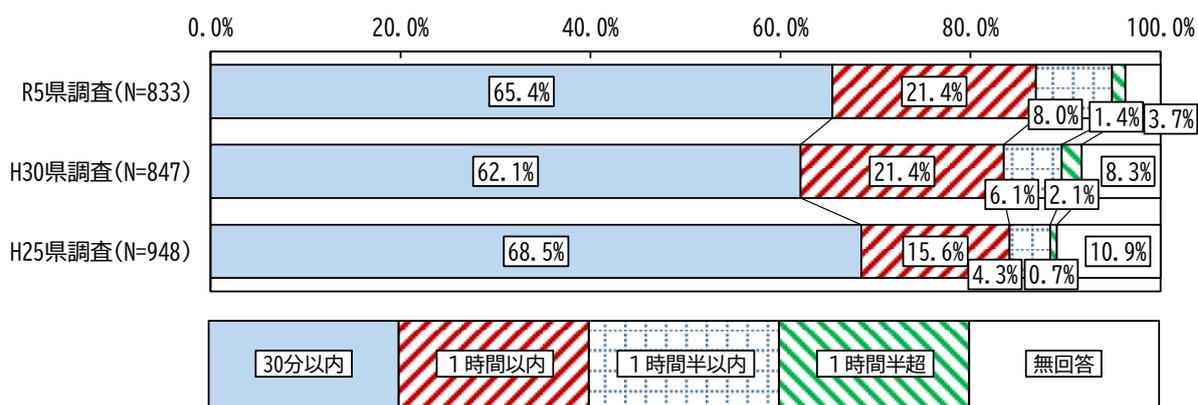


④通勤時間

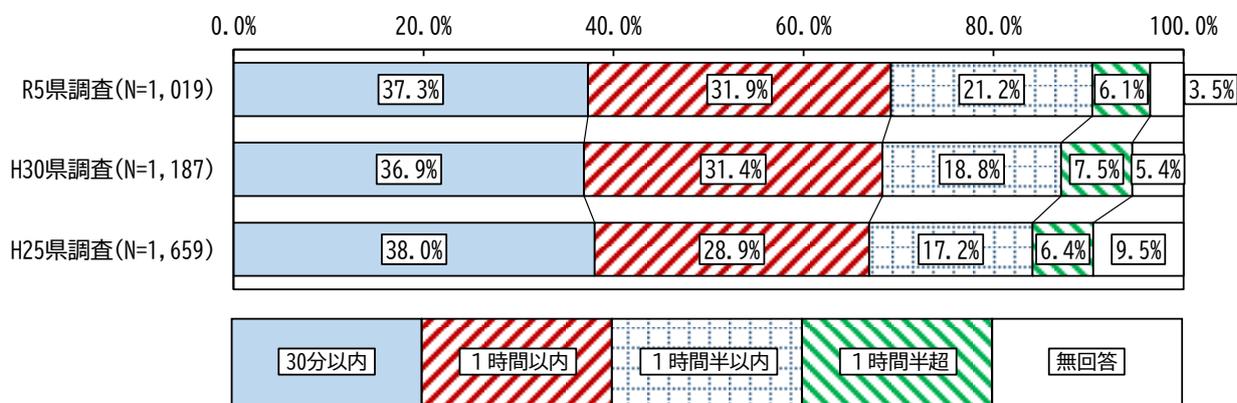
通勤時間（片道）をみると、妻では「30分以内」が65.4%で最も多く、次いで、「1時間以内」が21.4%となっている。前回調査に比べて、「30分以内」の割合が3.3ポイント上昇している。

夫でも「30分以内」が37.3%で最も多いが、妻に比べると割合は非常に低く、次いで、「1時間以内」が31.9%、「1時間半以内」が21.2%みられ、通勤時間は妻より長い。前回調査に比べて、大きな変化はみられない。

図表 現在の通勤時間（妻）



図表 現在の通勤時間（夫）

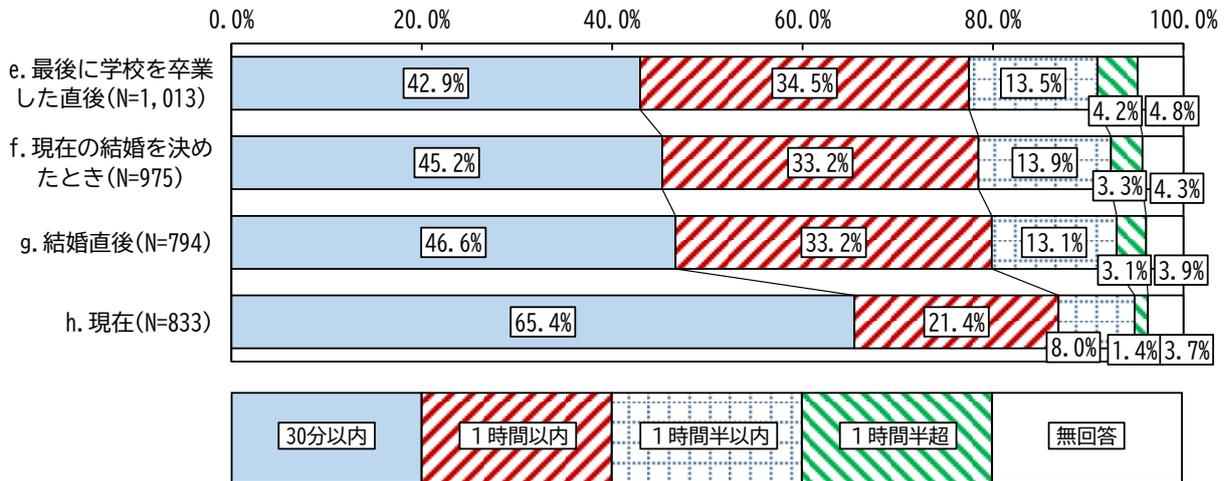


【時期別】

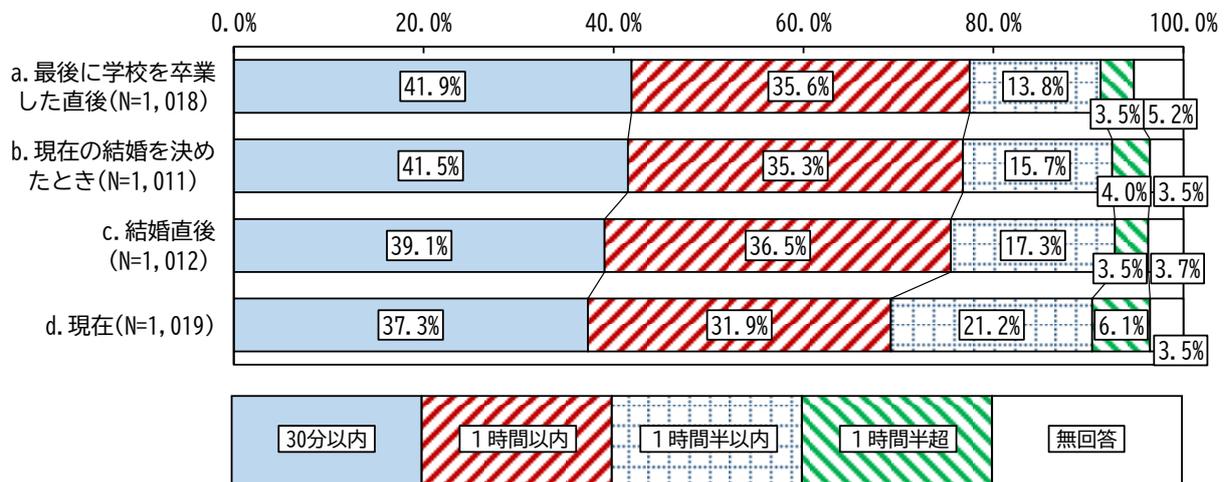
時期別に通勤時間（片道）をみると、妻では、最後に学校を卒業した直後から結婚直後までは「30分以内」の割合は4割台で推移しているが、現在では65.4%と大きく上昇しており、通勤時間は短くなっている。

夫では、最後に学校を卒業した直後から結婚直後までは「1時間半以内」の割合は1割台半ばで推移しているが、現在は21.2%と上昇しており、妻とは逆に通勤時間は長くなっている。

図表 時期別・通勤時間（妻）



図表 時期別・通勤時間（夫）



(2) 妻の妊娠・出産後の就労状況

お子さんをお持ちの方に向かっていきます。

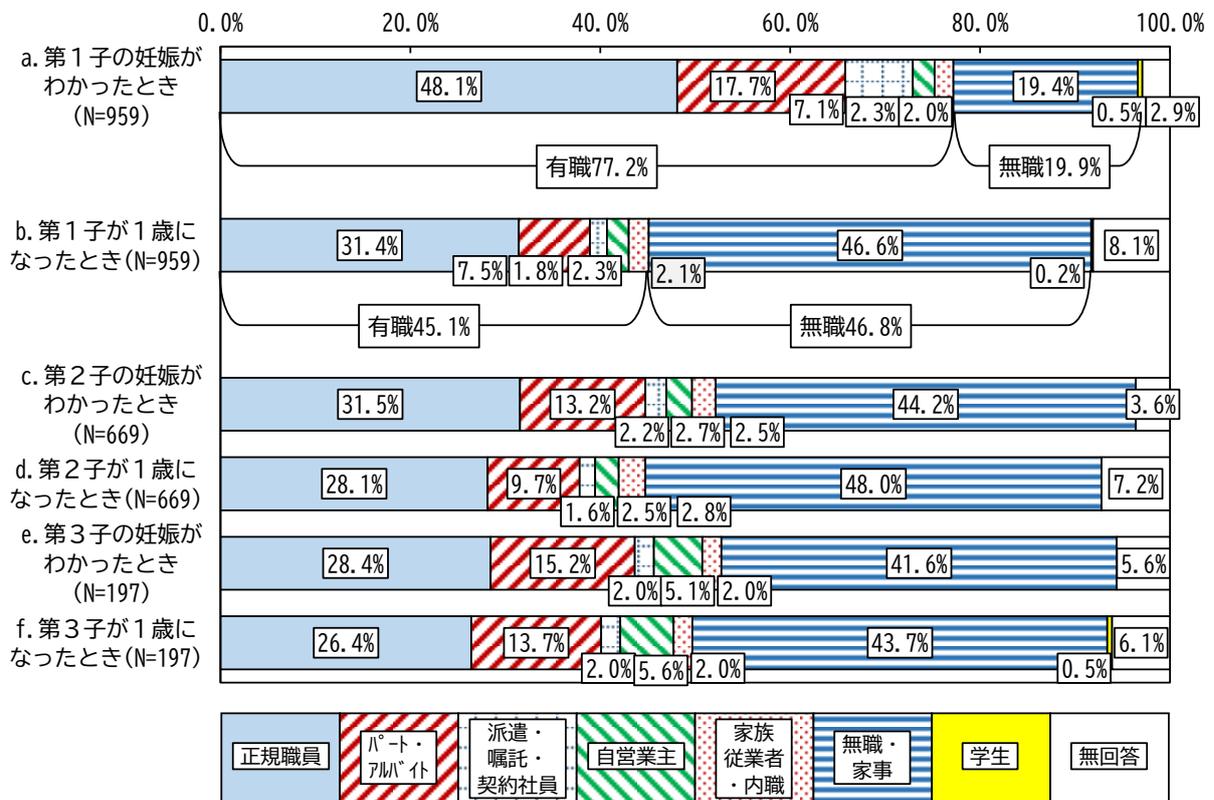
問 29-1 あなた方ご夫婦がお子さんをお持ちになったときの妻（妻は自分の状況、夫は妻の状況を回答）のお仕事についておたずねします。下の a~f の各時期における①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

①妻の妊娠・出産後の就労状況

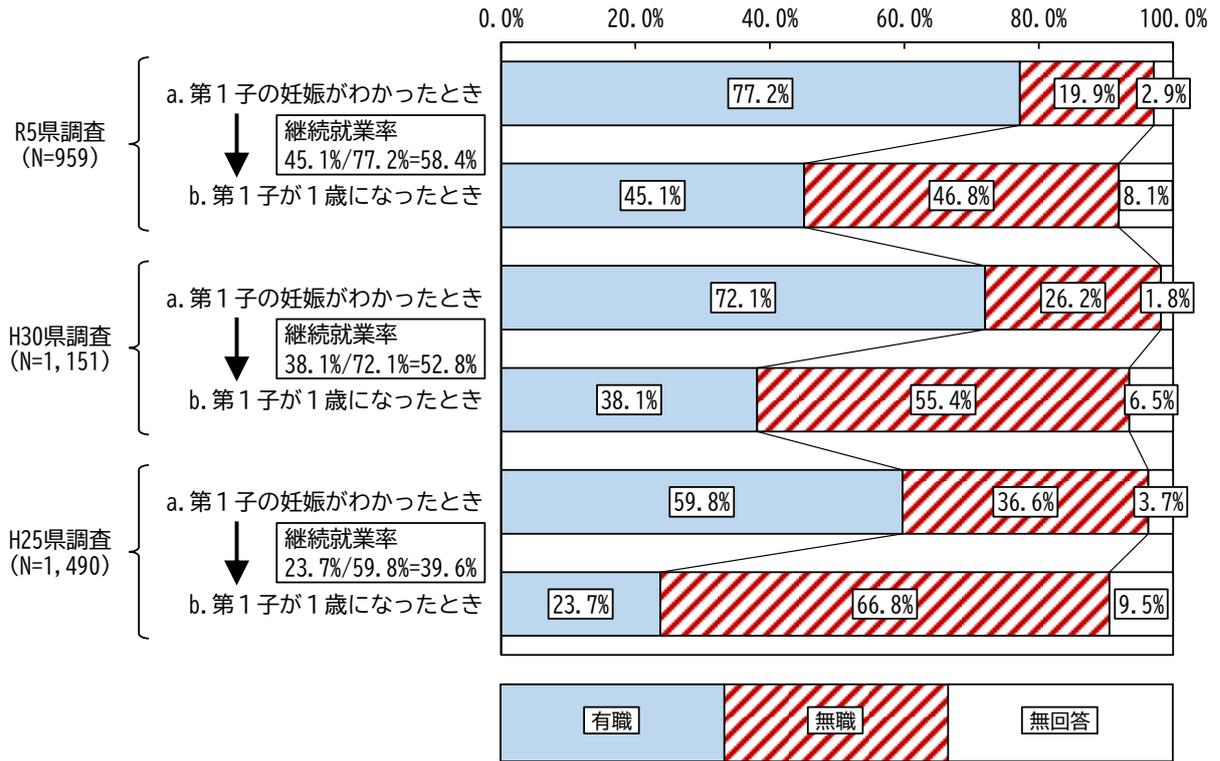
妻の妊娠・出産後の就労状況をみると、第1子妊娠時に就労している妻の割合は 77.2%で、そのうち「正規職員」の割合が 48.1%、「パート・アルバイト」等の非正規職員の割合が 24.8%となっている。第1子が1歳になった時には、就労している妻の割合は 45.1%まで低下し、「無職・家事」が 19.4%から 46.6%に上昇している。

第1子出産前後の継続就業率は前回調査に比べて、52.8%から 58.4%に上昇している。

図表 妻の妊娠・出産後の就労状況



図表 第一子出産前後の妻の就労状況



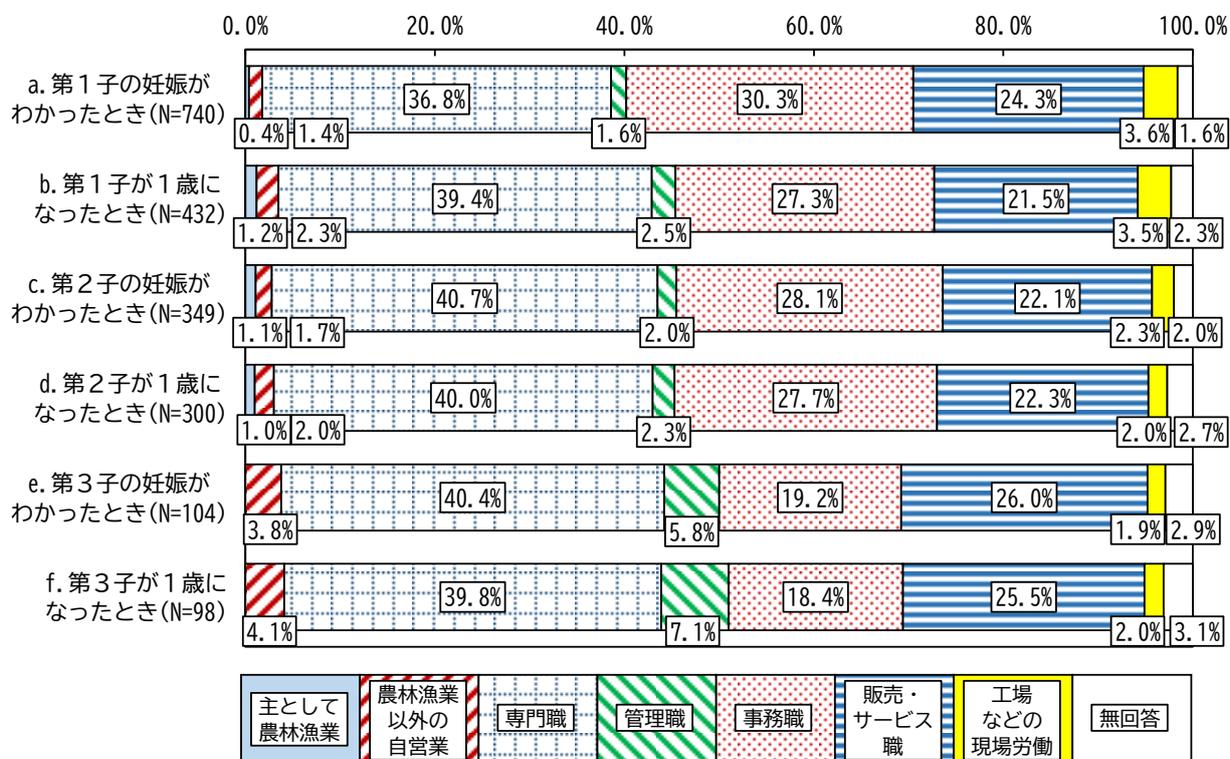
図表 妻の妊娠・出産後の就労状況 (H30 県調査)

時期	母数	正規職員	アルバイト	契約社員・派遣社員	自営業主	内職・家族従業者	無職・家事	学生	無回答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	1,151	43.8%	19.4%	6.1%	0.9%	1.9%	25.4%	0.8%	1.8%
b. 第1子が1歳になったとき	1,151	25.7%	7.3%	1.8%	0.6%	2.7%	55.2%	0.2%	6.5%
c. 第2子の妊娠がわかったとき	834	24.1%	11.9%	1.9%	0.8%	3.2%	54.9%	0.1%	3.0%
d. 第2子が1歳になったとき	834	21.0%	9.5%	1.7%	0.8%	3.8%	56.6%	0.1%	6.5%
e. 第3子の妊娠がわかったとき	249	21.7%	15.7%	1.6%	0.4%	4.8%	50.2%	0.0%	5.6%
f. 第3子が1歳になったとき	249	19.7%	12.9%	1.6%	0.8%	5.6%	52.2%	0.0%	7.2%

②妻の妊娠・出産後の職種

妻の妊娠・出産後の職種をみると、第1子において、「専門職」の割合が、妊娠がわかったときより1歳になったときの方が上昇しており、「事務職」「販売・サービス職」が低下している。第2子、第3子においては、妊娠がわかったときと1歳になったときで、大きな変化はみられない。

図表 妻の妊娠・出産後の職種



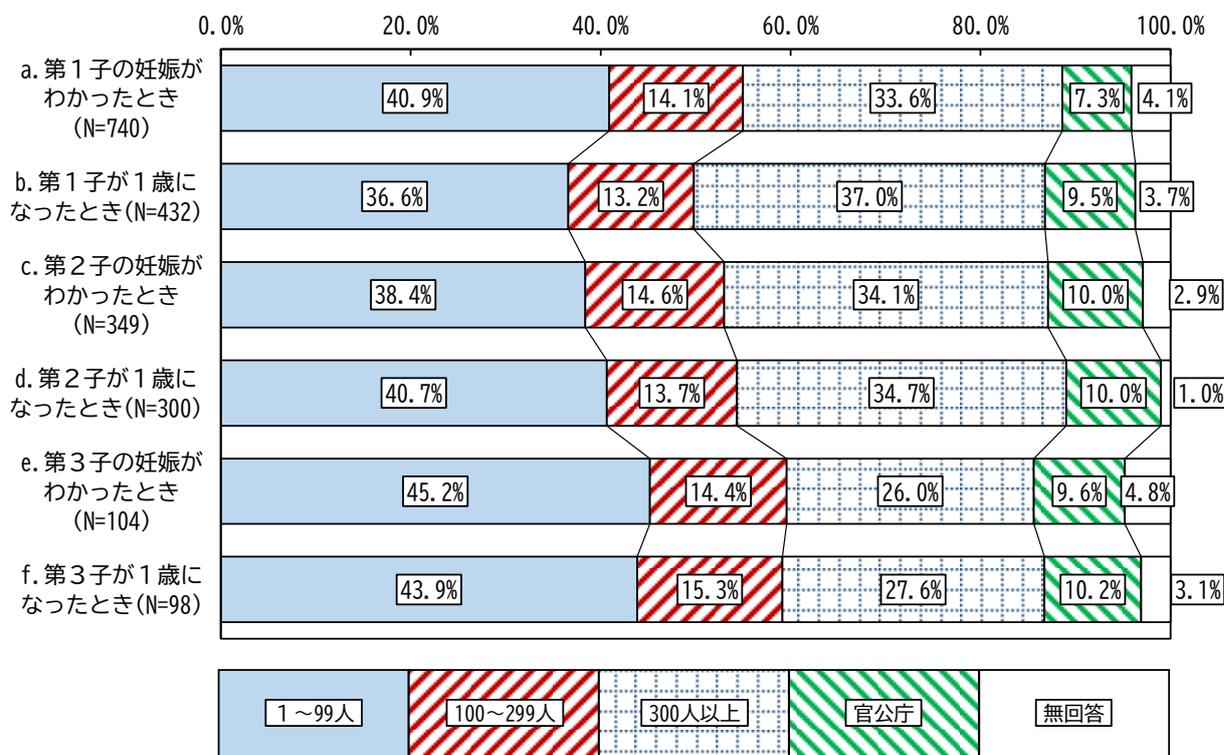
図表 妻の妊娠・出産後の職種 (H30 県調査)

時期	母数	農主林と漁し業て	の農自林業業以外	専門職	管理職	事務職	サ販売・サービス職	現工場労働などの	無回答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	829	0.6%	1.1%	35.3%	1.7%	30.5%	25.3%	2.1%	3.4%
b. 第1子が1歳になったとき	439	0.5%	1.6%	42.6%	3.0%	30.8%	14.8%	2.1%	4.8%
c. 第2子の妊娠がわかったとき	350	0.9%	1.4%	44.0%	2.3%	26.3%	16.0%	2.9%	6.3%
d. 第2子が1歳になったとき	307	1.0%	1.3%	44.0%	2.6%	25.1%	15.0%	3.6%	7.5%
e. 第3子の妊娠がわかったとき	110	0.0%	0.9%	43.6%	2.7%	21.8%	19.1%	3.6%	8.2%
f. 第3子が1歳になったとき	101	0.0%	1.0%	46.5%	2.0%	22.8%	14.9%	5.9%	6.9%

③妻の妊娠・出産後の勤め先の従業員数

妻の妊娠・出産後の勤め先の従業員数をみると、第1子において、「1～99人」の割合が、妊娠がわかったときより1歳になったときの方が4.3ポイント低下しており、「300人以上」の割合が3.4ポイント上昇している。第2子、第3子においては、妊娠がわかったときと1歳になったときで、大きな変化はみられない。

図表 妻の妊娠・出産後の勤め先の従業員数



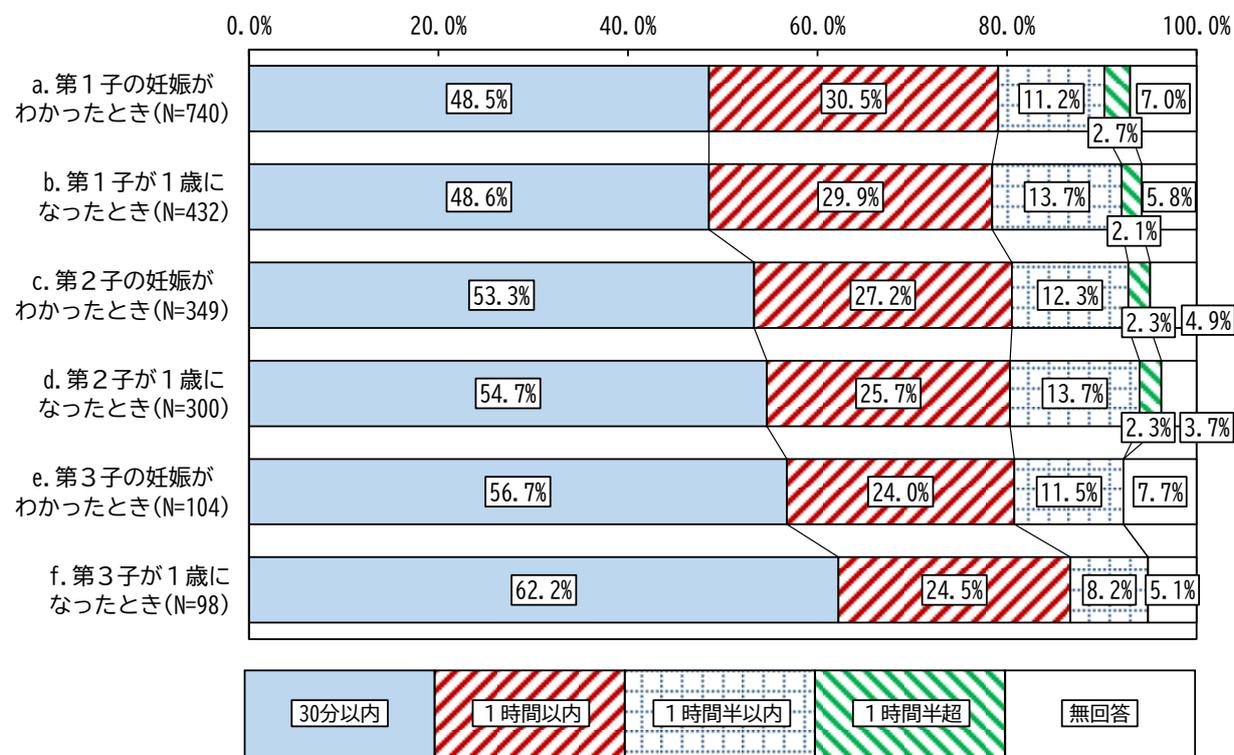
図表 妻の妊娠・出産後の勤め先の従業員数 (H30 県調査)

時期	母数	1 ～ 9 9 人	2 1 9 0 9 0 人	以 3 上 0 0 人	官 公 庁	無 回 答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	829	39.2%	14.2%	35.8%	7.0%	3.7%
b. 第1子が1歳になったとき	439	35.1%	13.4%	36.4%	9.6%	5.5%
c. 第2子の妊娠がわかったとき	350	40.0%	14.0%	32.0%	9.7%	4.3%
d. 第2子が1歳になったとき	307	40.4%	14.0%	29.0%	9.4%	7.2%
e. 第3子の妊娠がわかったとき	110	41.8%	14.5%	28.2%	10.0%	5.5%
f. 第3子が1歳になったとき	101	45.5%	11.9%	28.7%	8.9%	5.0%

④妻の妊娠・出産後の通勤時間

妻の妊娠・出産後の通勤時間をみると、第3子において、「30分以内」の割合が、妊娠がわかったときより1歳になったときの方が5.5ポイント上昇している。第1子、第2子においては、妊娠がわかったときと1歳になったときで、大きな変化はみられない。

図表 妻の妊娠・出産後の通勤時間



図表 妻の妊娠・出産後の通勤時間 (H30 県調査)

時期	母数	30分以内	1時間以内	1時間半以内	1時間半超	無回答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	829	47.5%	30.6%	11.2%	4.1%	6.5%
b. 第1子が1歳になったとき	439	45.6%	29.8%	11.6%	4.1%	8.9%
c. 第2子の妊娠がわかったとき	350	54.6%	24.0%	11.1%	2.9%	7.4%
d. 第2子が1歳になったとき	307	54.1%	23.1%	8.8%	3.3%	10.7%
e. 第3子の妊娠がわかったとき	110	69.1%	12.7%	6.4%	2.7%	9.1%
f. 第3子が1歳になったとき	101	73.3%	10.9%	6.9%	1.0%	7.9%

(3) 現在の夫婦の就労状況

現在夫婦どちらか、または両方がお仕事をお持ちの方にかかっています(夫婦双方のことを回答ください)。それ以外の方は問 31 へお進みください。

問 30 あなた方ご夫婦の現在のお仕事について、次の①～④までの項目に、該当する数字を記入し、あてはまる番号に○をつけてください。

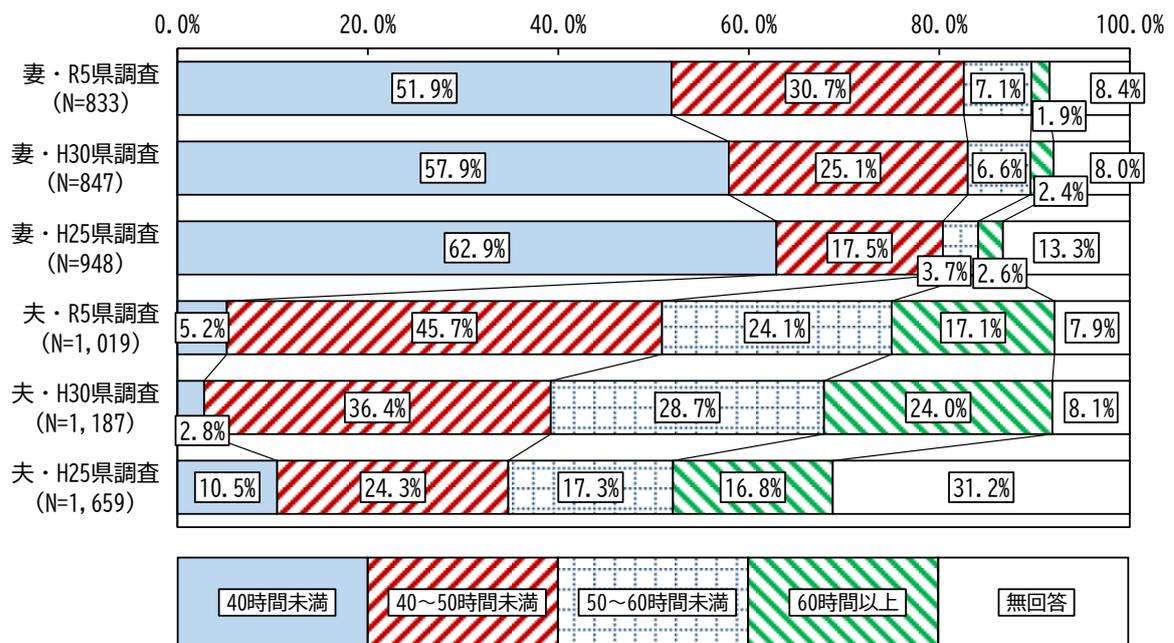
① 1 週間の平均的な労働時間

1 週間の平均的な労働時間をみると、妻では「40 時間未満」が 51.9%で最も多く、次いで、「40～50 時間未満」が 30.7%となっている。過去の調査と比べると、「40 時間未満」の割合は減少傾向がみられ、前回調査からは 6.0 ポイント低下している。一方、「40～50 時間未満」の割合は増加傾向で、前回調査からは 5.6 ポイント上昇しており、労働時間は長くなっている。

夫では、「40～50 時間未満」が 45.7%で最も多く、次いで、「50～60 時間未満」が 24.1%、「60 時間以上」が 17.1%となっている。過去の調査と比べると、「40～50 時間未満」の割合は増加傾向で、前回調査からは 9.3 ポイント上昇している。一方、前回調査に比べて、「50～60 時間未満」と「60 時間以上」の割合は低下しており、労働時間は短くなっているといえる。

(※ただし、H25 県調査は無回答が多い点に留意する必要がある。)

図表 1 週間の平均的な労働時間

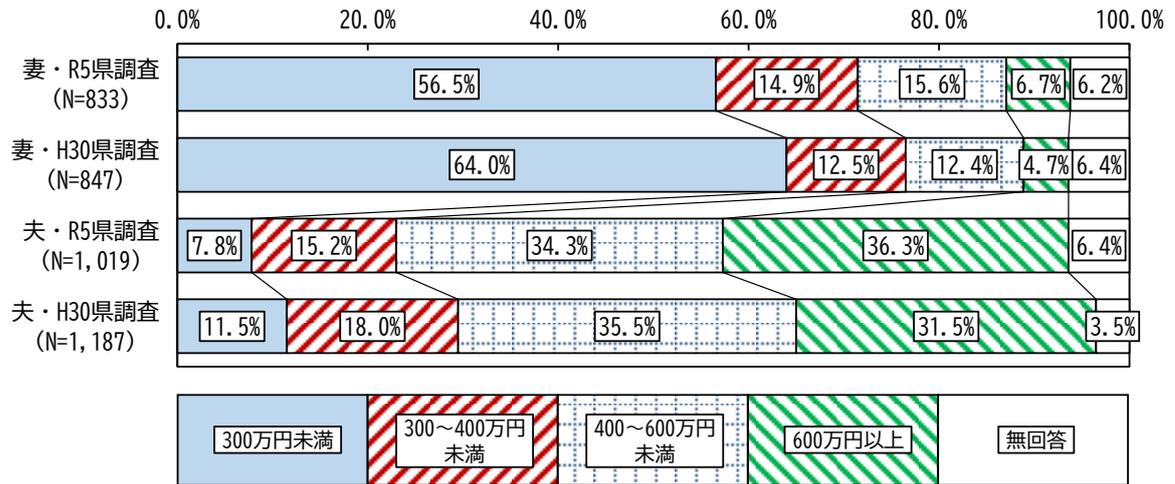


②年間の収入

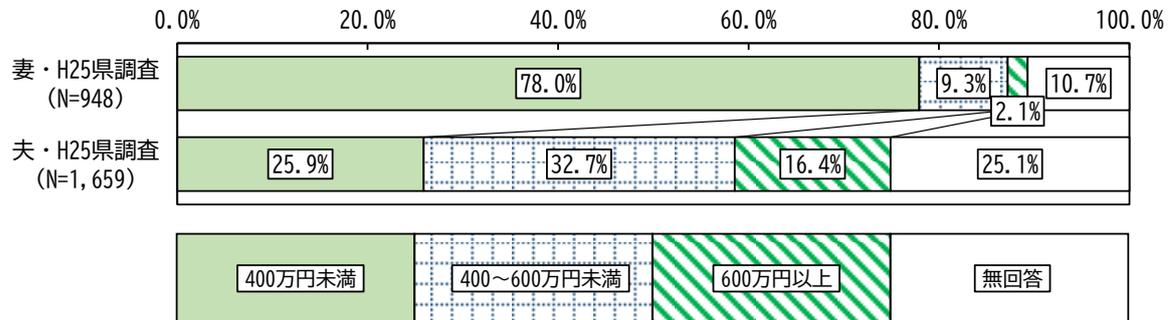
年間の収入をみると、妻では「300万円未満」が56.5%で最も多く、次いで、「400～600万円未満」が15.6%となっている。前回調査に比べて、「300万円未満」の割合が7.5ポイント低下している。

夫では、「600万円以上」が36.3%で最も多く、次いで、「400～600万円未満」が34.3%となっている。前回調査に比べて、「300万円未満」が3.7ポイント低下している。

図表 年間の収入



図表 年間の収入 (H25 県調査)



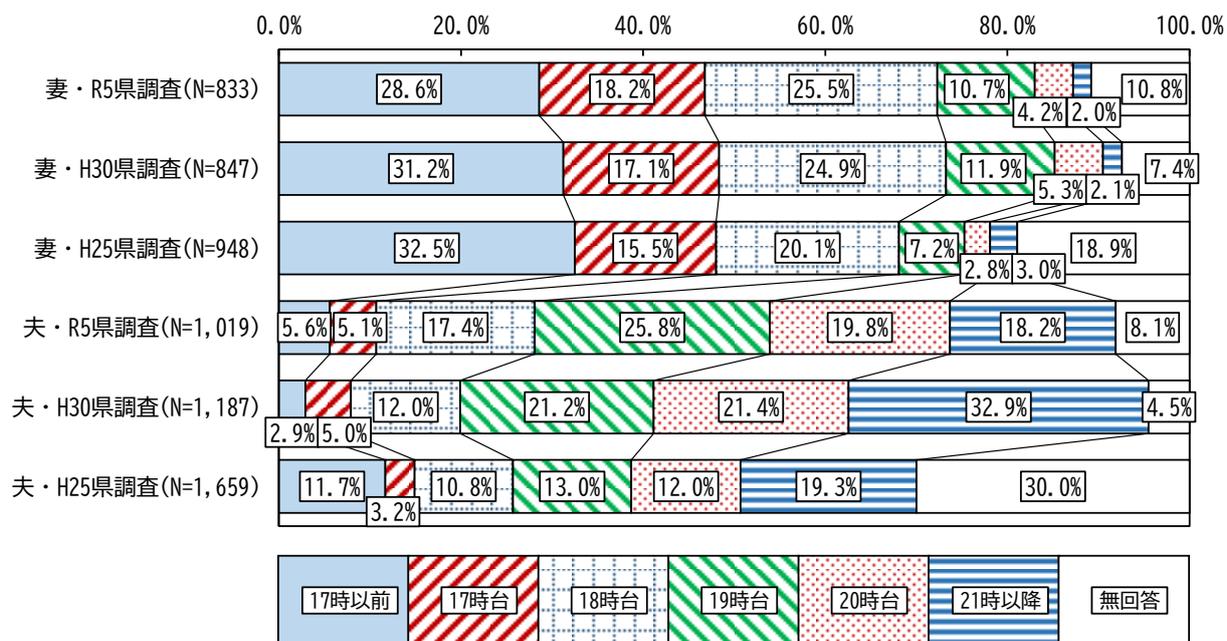
③平均的な帰宅時刻

平均的な帰宅時刻をみると、妻では「17時以前」が28.6%で最も多く、次いで、「18時台」が25.5%、「17時台」が18.2%となっている。前回調査に比べて大きな変化はみられない。

夫では、「19時台」が25.8%で最も多く、次いで、「20時台」が19.8%、「21時以降」が18.2%となっている。前回調査に比べて、「21時以降」が14.7ポイントと大きく低下しており、帰宅時刻は全体的に早まっている。

(※H25 県調査は無回答が多い点に留意する必要がある。)

図表 平均的な帰宅時刻

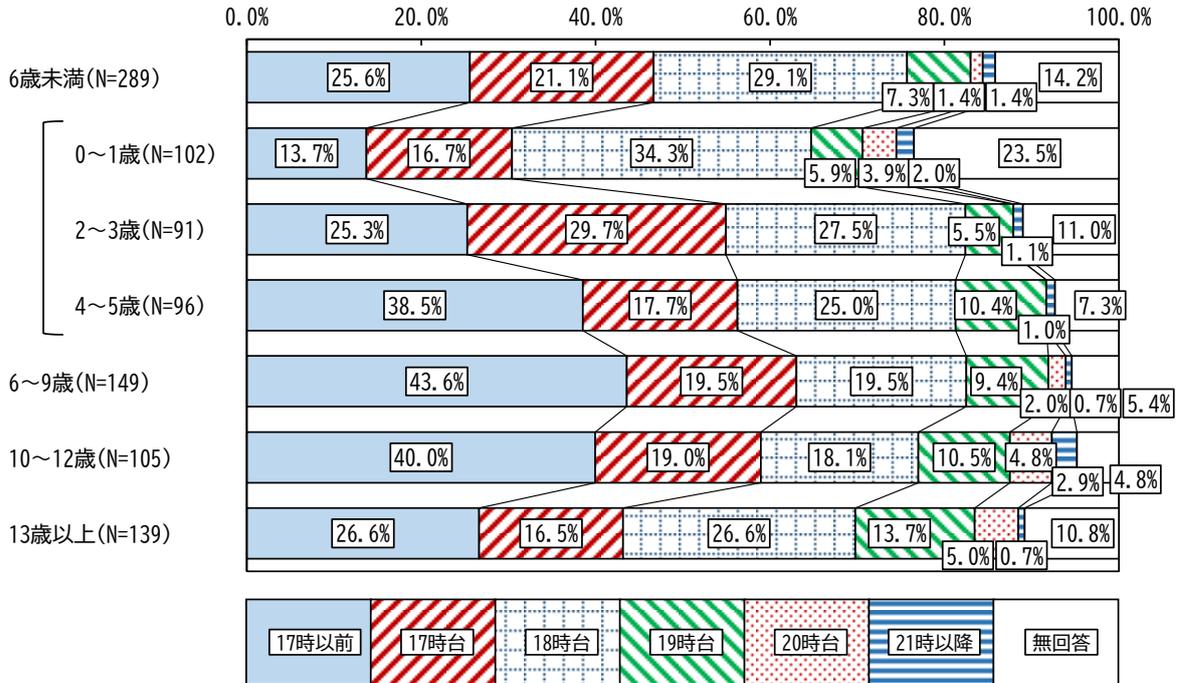


【末子年齢別】

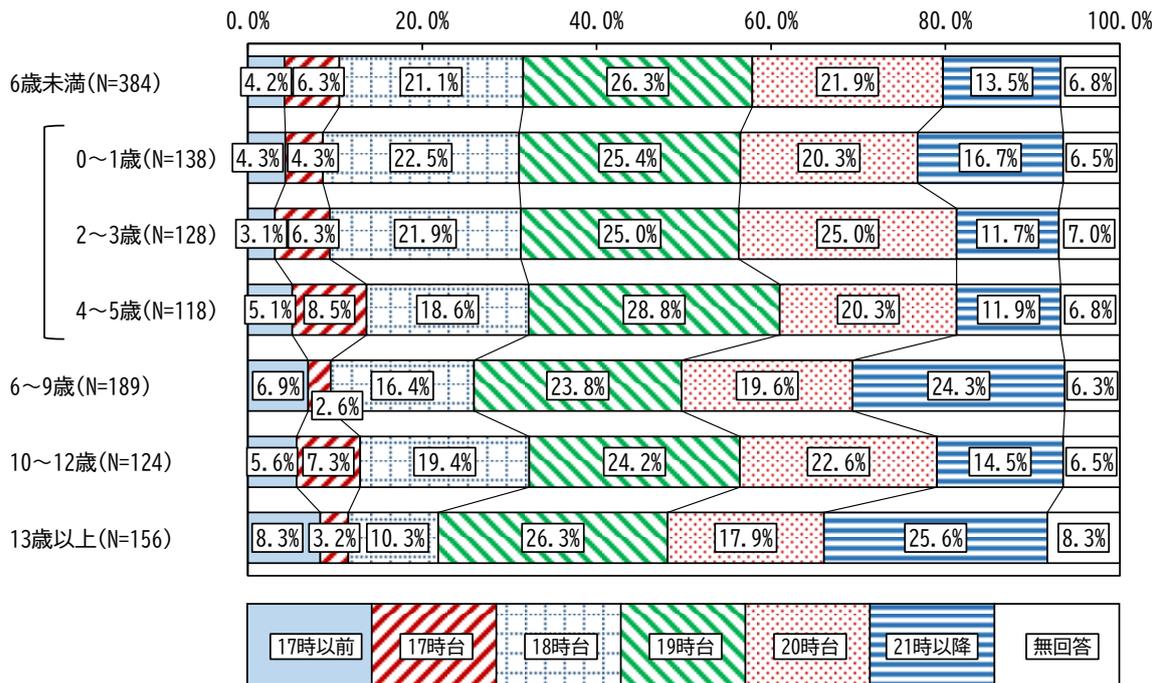
末子年齢別に平均的な帰宅時刻をみると、妻では、最も帰宅時刻が早いのは6～9歳の子どもを持つ母親で、「17時以前」の割合が43.6%と最も高い。0～1歳の子どもを持つ母親では「18時台」、2～3歳の子どもを持つ母親では「17時台」が最も多いが、その他の年齢の子どもを持つ母親では、いずれも「17時以前」が最も多くなっている。13歳以上の子どもを持つ母親では「18時台」も26.6%となっている。

夫では、6～9歳、13歳以上の子どもを持つ父親で、「21時以降」の割合が2割半ばと高くなっている。

図表 末子年齢別・平均的な帰宅時刻（妻）



図表 末子年齢別・平均的な帰宅時刻（夫）

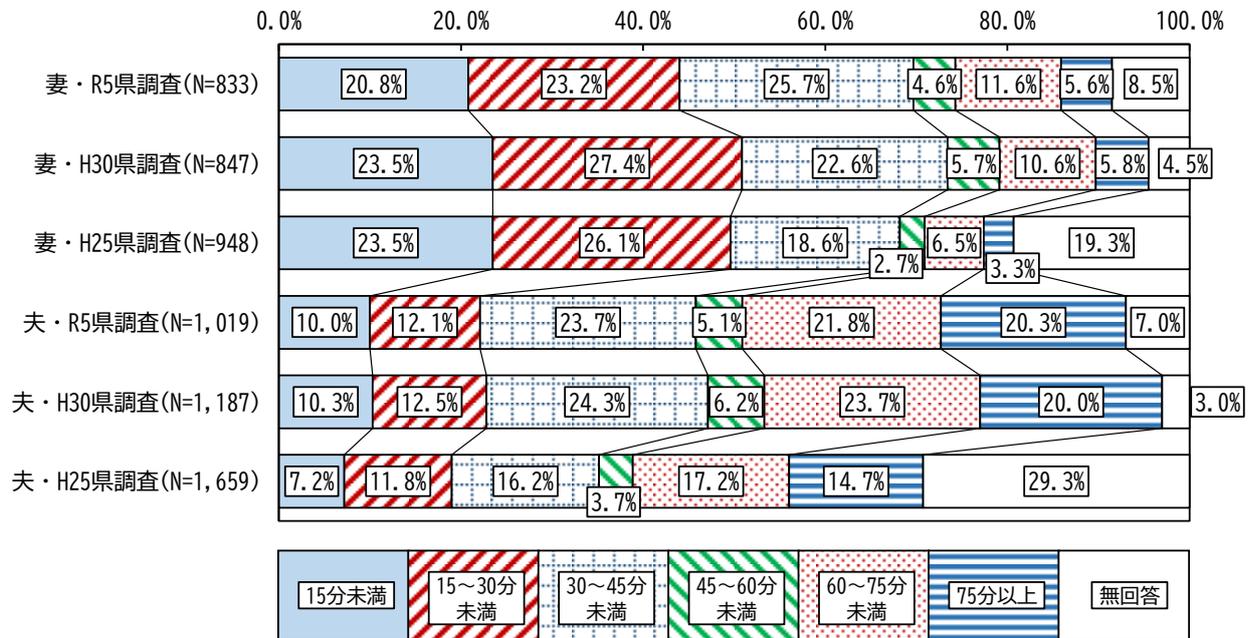


④通勤時間

通勤時間（片道）をみると、妻では、「30～45分未満」が25.7%で最も多く、次いで、「15～30分未満」が23.2%、「15分未満」が20.8%となっている。前回調査に比べて、大きな変化はみられない。

夫では、「30～45分未満」（23.7%）、「60～75分未満」（21.8%）、「75分以上」（20.3%）が2割強で多くなっている。前回調査に比べて、大きな変化はみられない。

図表 通勤時間



(4) 未就労の妻の今後の就労意向

①未就労の妻の就労意向

妻が現在お仕事をお持ちでないご夫婦についてうかがいます(妻は自分の状況、夫は妻の状況をわかる範囲で回答)。

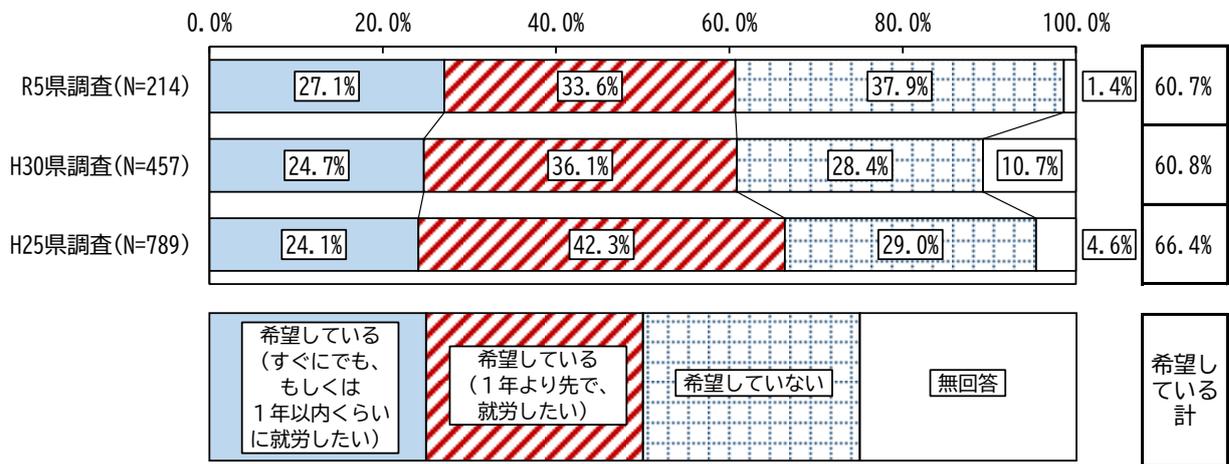
問31 あなた(あなたの妻)は、今後就労を希望されていますか。

未就労の妻の今後の就労意向をみると、「希望している(1年より先で、就労したい)」と「希望している(すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい)」の合計(=希望している計)は60.7%、「希望していない」が37.9%である。

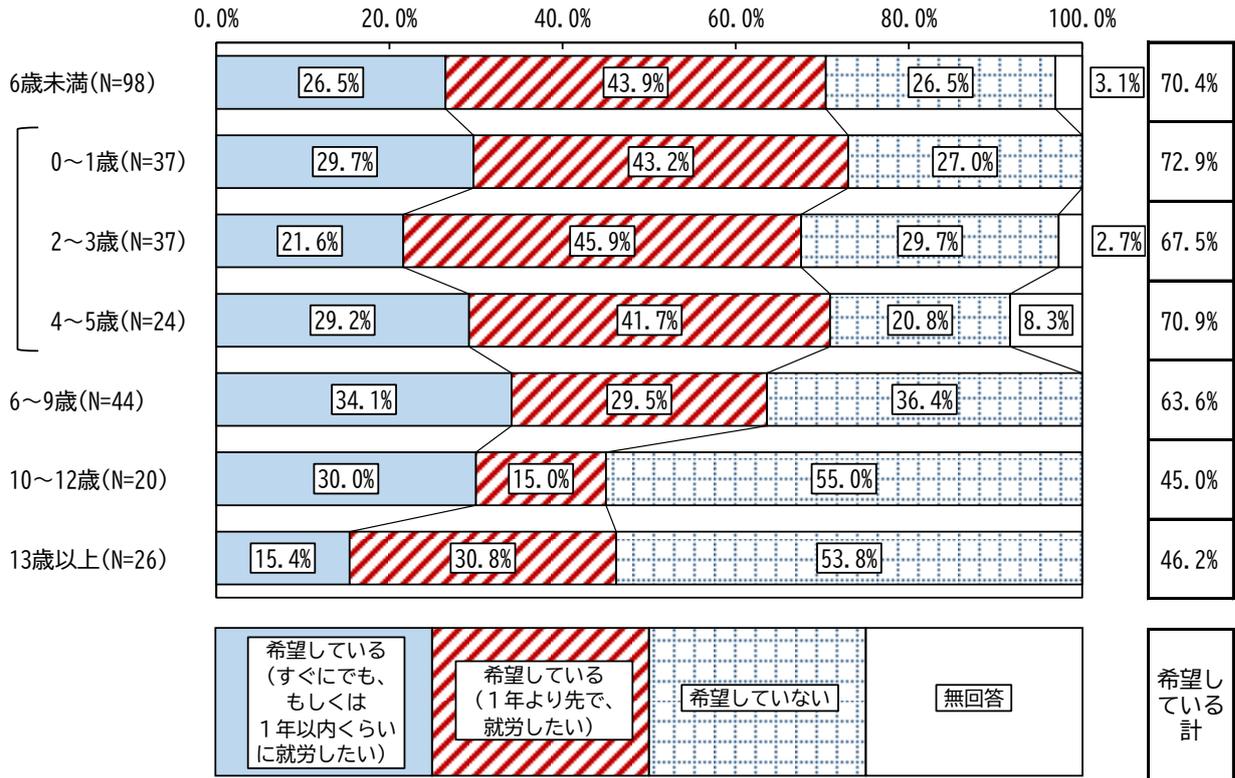
前回調査に比べて、「希望していない」が9.5ポイント上昇しており、希望している計は前々回調査から低下傾向となっている。

末子年齢別にみると、末子の年齢が0～1歳の母親では希望している計は72.9%と高いが、末子の年齢が10～12歳の母親では45.0%、13歳以上の母親では46.2%となっており、末子年齢が高くなるほど希望している計は概ね低くなる傾向である(ただし、サンプル数が少ない点に留意が必要である)。

図表 未就労の妻の就労意向



図表 未子年齢別・未就労の妻の就労意向



②希望就労形態

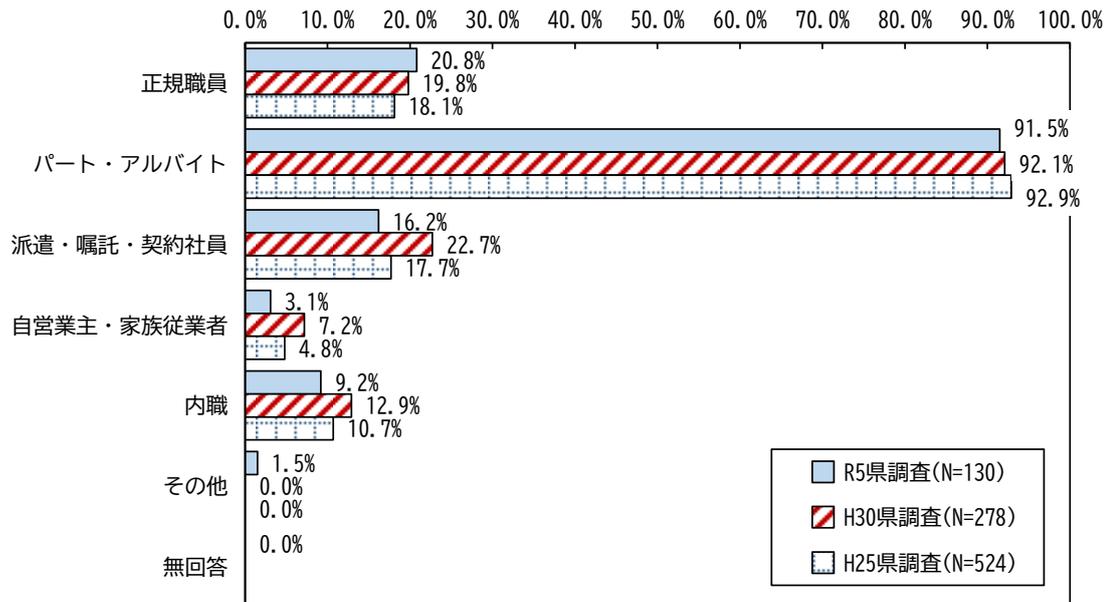
問 31-1～問 31-2 は問 31 で「1」または「2」と回答した方にうかがいます。「3」を回答された方は問 31-3 へお進みください。妻は自分の考えを、夫は妻がどのように考えているかわかる範囲でお答えください。

問 31-1 どのような雇用形態なら就労したいと思いますか。

就労希望のある未就労の妻の希望就労形態をみると、「パート・アルバイト」が91.5%で最も多く、次いで、「正規職員」が20.8%、「派遣・嘱託・契約社員」が16.2%となっている。

前回調査と比較すると、「派遣・嘱託・契約社員」が6.5ポイント低下している。

図表 希望就労形態



※H30 県調査、H25 県調査は無回答の掲載なし

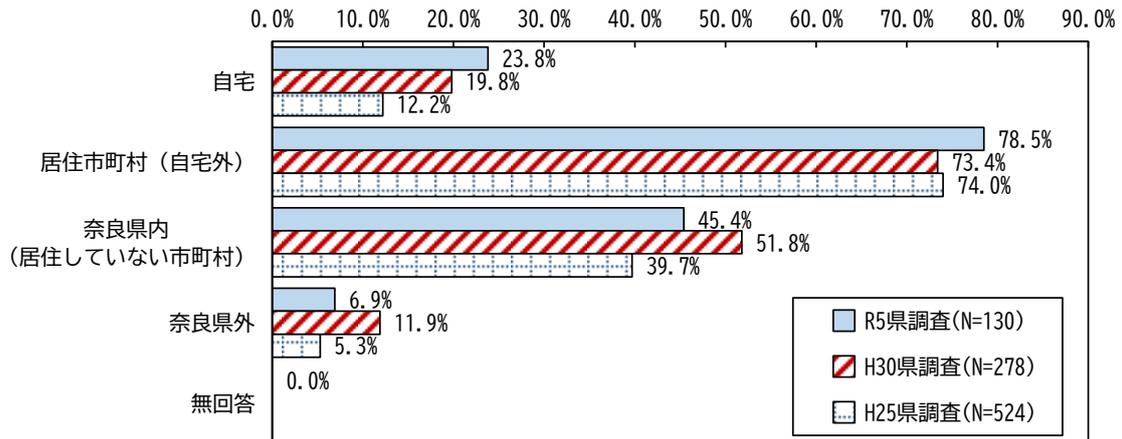
③希望勤務地

問 31-2 希望される勤務地はどちらですか。

就労希望のある未就労の妻の希望勤務地をみると、「居住市町村（自宅外）」が78.5%で最も多く、次いで、「奈良県内（居住していない市町村）」が45.4%、「自宅」が23.8%となっている。

前回調査に比べて、「居住市町村（自宅外）」が5.1ポイント、「自宅」が4.0ポイント上昇し、「奈良県外」が5.0ポイント低下している。

図表 希望勤務地



※H30 県調査、H25 県調査は無回答の掲載なし

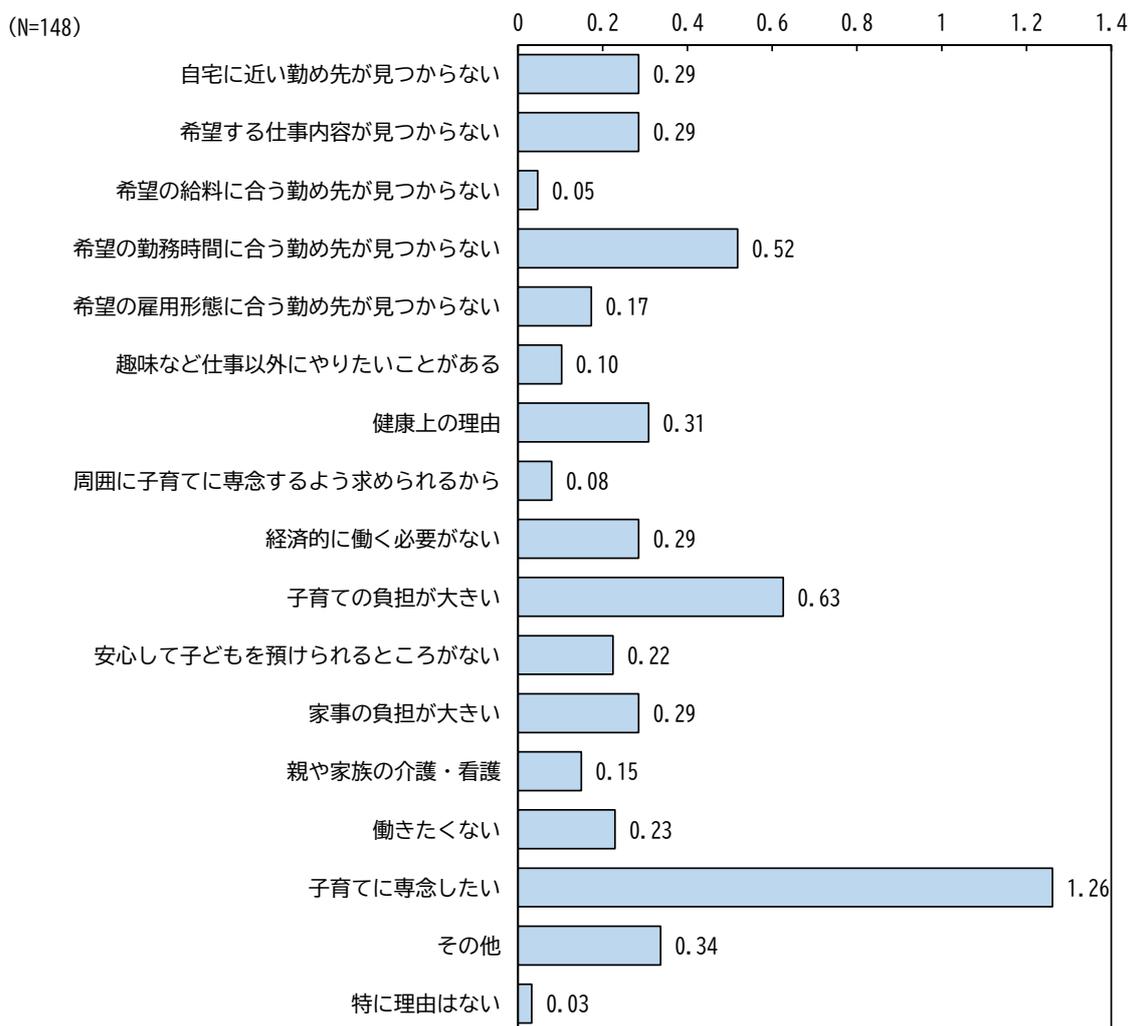
④妻が就労していない理由 または 今後就労を希望しない理由

問 31-3～問 31-4 は問 31 で回答したすべての方にかがいます。

問 31-3 あなた（あなたの妻）について、現在就労していない理由または今後就労を希望しない理由は何ですか。次の中から最大の理由、第二の理由、第三の理由をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

未就労の妻の就労していない・就労を希望しない理由をみると、「子育てに専念したい」が1.26点で最も多く、次いで、「子育ての負担が大きい」が0.63点、「希望の勤務時間に合う勤め先が見つからない」が0.52点となっている。

図表 妻が就労を希望しない理由 または 今後就労を希望しない理由



※最大の理由＝3点、第二の理由＝2点、第三の理由＝1点として点数換算

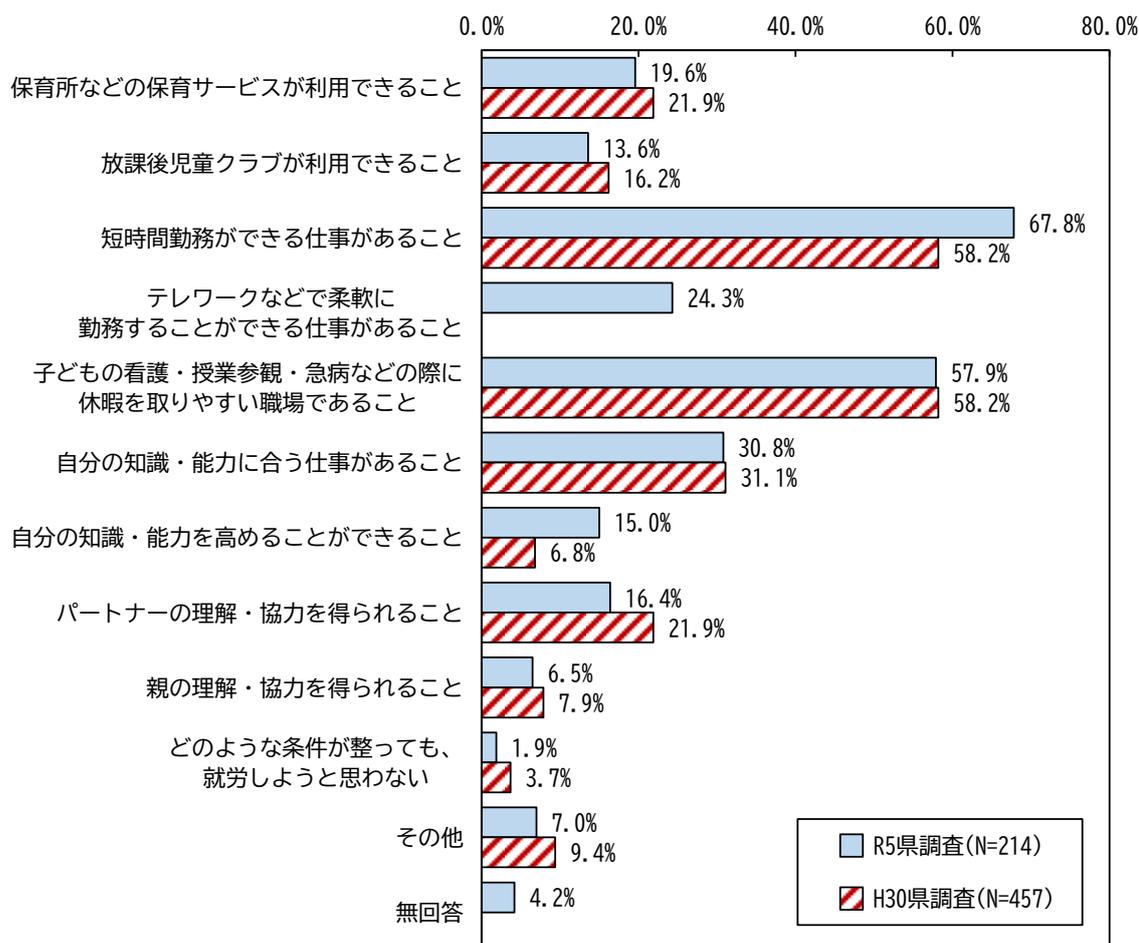
⑤就労条件

問 31-4 今後どのような条件が整えば就労しようと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

未就労の妻の就労条件をみると、「短時間勤務ができる仕事があること」が67.8%で最も多く、次いで、「子どもの看護・授業参観・急病などの際に休暇を取りやすい職場であること」が57.9%、「自分の知識・能力に合う仕事があること」が30.8%となっている。

前回調査に比べて、「短時間勤務ができる仕事があること」が9.6ポイント、「自分の知識・能力を高めることができること」が8.2ポイント上昇し、「パートナーの理解・協力を得られること」が5.5ポイント低下している。

図表 就労条件



※ 「テレワークなどで柔軟に勤務することができる仕事があること」は今回調査からの新規項目

※ H30 県調査は無回答の掲載なし

(5) 就労経験のある妻の退職時期と退職理由

①妻が仕事を辞めた時期

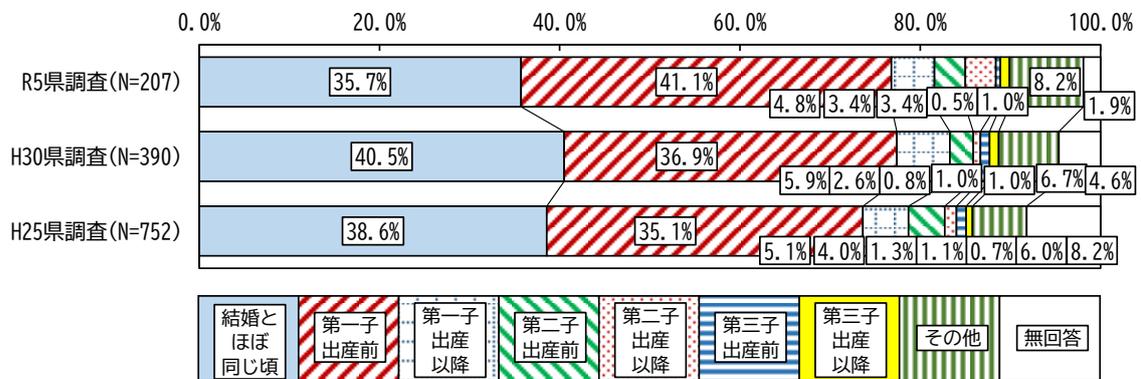
妻が以前仕事をされていたが、現在はお仕事をされていないご夫婦について(妻は自分の状況、夫は妻の状況を回答)うかがいます。それ以外の方は自由記述へお進みください。(産休・育児休業は「仕事を辞めた」とは捉えません)

問 32 あなた(あなたの妻)がお仕事を辞めた時期はいつごろですか。(複数回辞めている場合、初めて辞めた時期に○をつけてください)。

妻が仕事を辞めた時期をみると、「第一子出産前」が41.1%で最も多く、次いで、「結婚とほぼ同じ頃」が35.7%となっている。

前回調査に比べて、「第一子出産前」が4.2ポイント上昇し、「結婚とほぼ同じ頃」が4.8ポイント低下している。

図表 妻が仕事を辞めた時期



②妻が仕事を辞めた理由

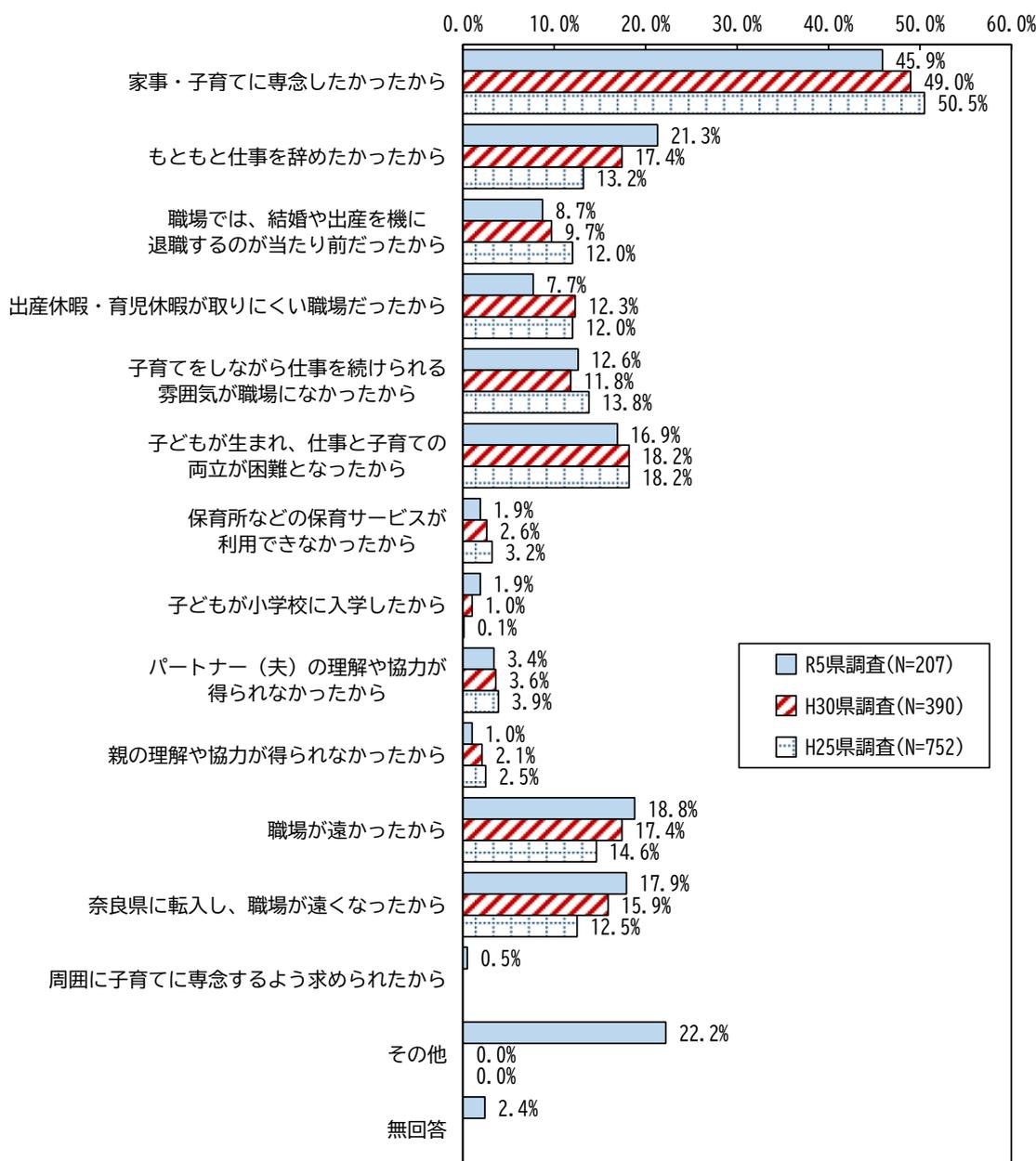
問 32-1 あなた（あなたの妻）がお仕事を辞めた理由は何でしたか。下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由に◎をつけてください。

妻が仕事を辞めた理由をみると、「家事・子育てに専念しなかったから」が45.9%で最も多く、次いで、「もともと仕事を辞めたかったから」が21.3%、「子どもが生まれ、仕事と子育ての両立が困難となったから」が16.9%となっている。

前回調査に比べて、「出産休暇・育児休暇が取りにくい職場だったから」が4.6ポイント低下している。

最大の理由は、「家事・子育てに専念しなかったから」が23.7%で最も多く、前回調査から8.8ポイント上昇しているが、前回調査に比べ「無回答」の割合が大きく低下している点に留意が必要である。

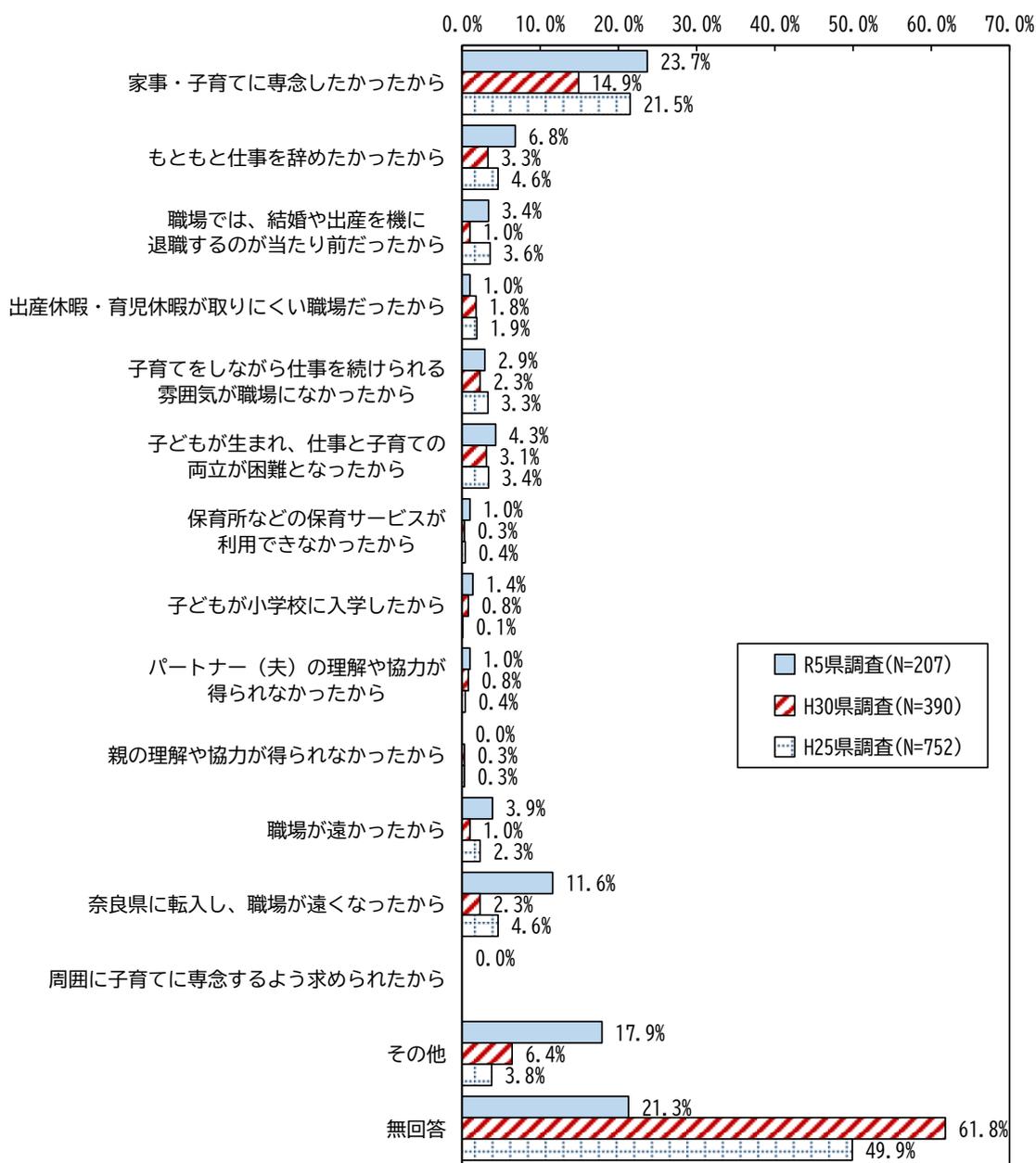
図表 妻が仕事を辞めた理由（複数回答）



※「周囲に子育てに専念するよう求められたから」は今回調査からの新規項目

※ H30 県調査、H25 県調査は無回答の掲載なし

図表 妻が仕事を辞めた理由（最大の理由）



※ 「周囲に子育てに専念するよう求められたから」は今回調査からの新規項目

※ H30 県調査、H25 県調査は無回答の掲載なし